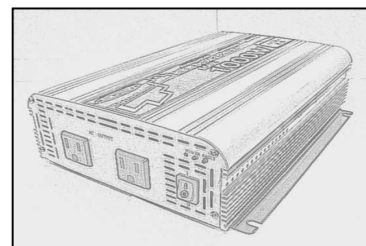


DC-ACインバーター SIS-1000N(矩形波タイプ)

取扱説明書



この度は当社インバーターをご購入頂き、誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」には本機の機能・使用方法・使用上の注意が記載されております。本機の性能を最大限に引き出して頂く為に、この「取扱説明書」をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。尚、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

『特 長』

—五重安全保護回路—

入力過電圧保護

誤って過電圧に接続すると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

入力減電圧保護

バッテリー電圧が下がると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

出力過負荷保護

本機の容量以上に出力したり、ショートが発生すると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

入力逆接続保護

電源(バッテリー)の(+)(-)を間違えて接続すると、ヒューズが切れ本機を保護します。

温度異常保護

温度が異常に高くなると、[FAULT]ランプが点灯、出力を停止し、本機を保護します。

■製造発売元

日動工業株式会社

□ 本 社 ・ 工 場	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番11号	TEL.06(6905)6905(代)	FAX.06(6905)9788
□ 京 都 工 場	〒613-0023	京都府久世郡久御山町野村字村東148-3	TEL.075(631)0208(代)	FAX.075(631)3950
□ 札 幌 営 業 所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2丁目3番1号	TEL.011(871)0577(代)	FAX.011(871)0579
□ 東 京 営 業 所	〒279-0004	千葉県浦安市猫実5丁目12番9号	TEL.047(382)1422(代)	FAX.047(382)1411
□ 名 古 屋 営 業 所	〒454-0922	名古屋市中川区荒中町99番地	TEL.052(351)3666(代)	FAX.052(352)7558
□ 大 阪 営 業 所	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番11号	TEL.06(6905)6905(代)	FAX.06(6905)9788
□ 福 岡 営 業 所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目16番14号	TEL.092(474)7955(代)	FAX.092(474)6329

●お問い合わせは・・・



///設置について///

- 通風の為、本機の回りに適度な空間を空け、風通しの良い場所に設置して下さい。
- 直射日光の当たるところや、熱源の近く等、温度の上がりやすい場所には設置しないで下さい。
- 水・水滴、及び 水蒸気などの霧状のものも含め、あらゆる液体の影響を受ける場所や、湿気が多い場所には設置しないで下さい。
- 潮風が当たる場所・海水の近く等、塩害が発生しやすい場所、及び化学物質の影響を受けやすい場所には設置しないで下さい。
- 振動の多い場所には設置しないで下さい。
- 急制動・災害・その他の際に、本機が人体に危害を及ぼさない様、安全な場所に適切な固定方法で設置して下さい。
- 埃・砂塵等が多い場所には設置しないで下さい。
- バッテリーから発生するガスなど、あらゆるガスが溜まる場所には設置しないで下さい。
- 子供の手の届かない所に設置して下さい。
- 設置する際には、入力側・出力側共に、本機から全ての接続・配線が外されていることを、必ず確認して下さい。

///保管について///

- 本機を保管する場合には、上記の ///設置について/// と同じ環境・状態で保管して下さい。

///使用について///

- 本機への入力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 本機からの出力全てにおいて、仕様で規定された以外のものを使用したり、接続したりしないで下さい。
- 通電中は本機に触らないで下さい。放熱の為、本機が熱くなっている場合があります。(本機の外観ケースは、効率的な作動の為、放熱の役割をはたしています。)
- 上にものを載せたり、乗ったりしないで下さい。
- 衝撃を与えたり落としたりしないで下さい。
- ガソリン・灯油・シンナー等、可燃性のものや、燃えやすいものを近づけないで下さい。
- 本機の内部に針・ヘアピン・鉄粉など、金属を入れないようにして下さい。
- ケーブル・コードを無理に曲げたり、束ねたり、加工しないで下さい。又、キズを付けたり、破損させないで下さい。
- 入力、及び 出力のケーブル・コードは、適切な長さ・太さのものを使用し、長過ぎる、又は 細過ぎるものは使用しないで下さい。
- 入力、及び 出力のケーブル・コードを延長しないで下さい。電圧の降下やその他の異常が発生し、正常に作動しない場合があります。
- 無人での使用はしないで下さい。

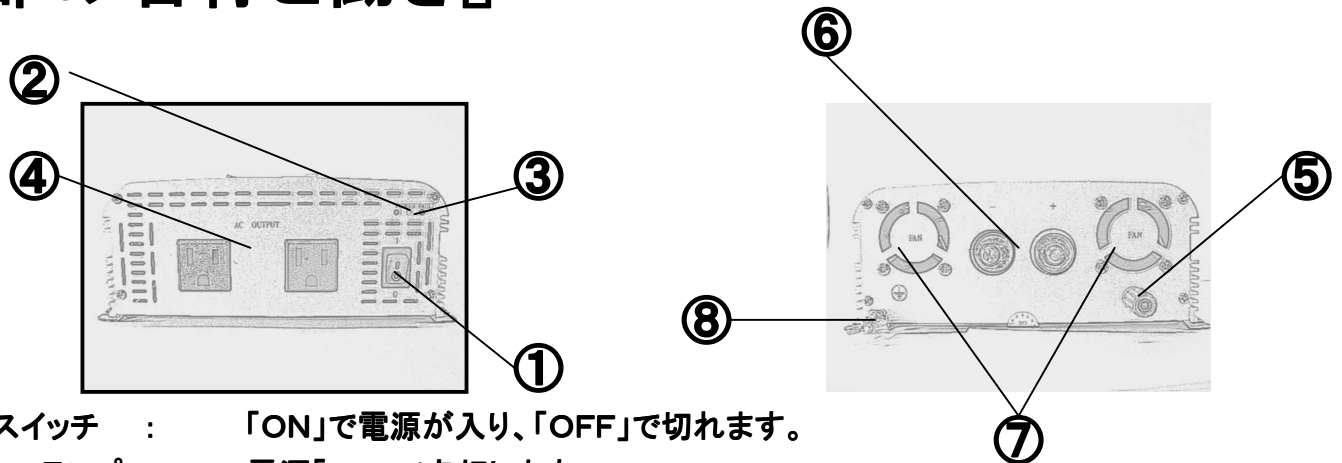
///その他///

- 分解や修理・改造は絶対に行わないで下さい。(分解・修理・改造された製品は、保証対象外となりますので、御了承下さい。)
- お手入れの際は、必ず本機への接続を入力・出力共に全て外してから行って下さい。又、本機の掃除はシンナー等の有機溶剤や洗剤は使用せず、乾いた布を使用下さい。
- 本機が破損・故障した場合は、すぐに接続された配線を全て外し、販売店にお持ち下さい。
- 本機を誤った方法や、用途以外で使用された場合に発生した故障・事故等には、一切の責任を負いかねます。

『使用上の注意』

- ①本機の容量は瞬間最大出力1000W、連続出力で900Wです。必ず使用する機器の消費電力が、本機の容量範囲内であることを確認の上、使用して下さい。
- ②本機の定格出力容量内であっても、下記の機器・家電製品には使用できない場合があります。
 - ・計測機器・医療機器など入力 AC 電源に正弦波を必要とする精密機器(当社 正弦波シリーズをご使用下さい。)
 - ・位相制御を利用したもの(調光器・一部の電気毛布等。当社 正弦波シリーズをご使用下さい。)
 - ・起動電力が特に大きなもの(電動工具・ポンプ・コンプレッサー・冷蔵庫 他)
- ③本機でパソコンを使用している際に、何らかの要因(入力電圧の低下など)で保護回路が働くと、パソコンの電源が落ち、データが失われます。バックアップを行うなど、予め対策を行って下さい。
(電池が搭載されたノートパソコンの場合は、問題ありません。)
- ④定格外のヒューズは使用しないで下さい。故障の原因になります。
- ⑤FAULT ランプが点いた場合は、保護回路が働いています、必ず本機の電源を OFF にして使用を停止し、完全に原因を取り除いた後、使用を再開して下さい。又、再開する際はまず接続しているAC機器を全て外し、無負荷の状態で本機の電源を ON(ACC 使用の場合はエンジンキー ON)にして、POWERランプの緑点灯を確認して下さい。
- ⑥バッテリー接続の際、(+)(-)を逆接続し、電源が入らなくなった場合は、販売店にご相談下さい。

『各部の名称と働き』



- ①電源スイッチ : 「ON」で電源が入り、「OFF」で切れます。
- ②POWER ランプ : 電源「ON」で点灯します。
- ③FAULT ランプ : 保護回路が作動した場合に点灯します。
- ④AC出力端子 : AC100V出力端子
- ⑤ACC端子 : 車輛等のACC線(エンジンキーのACC ONで通電する線)に接続することにより、エンジンキーによる本機のON/OFFが出来ます。その際①の電源スイッチはOFFにして下さい。
- ⑥入力赤黒端子 : 赤色端子が(+)、黒色端子が(-)です。表示されている電圧の入力DC電源(バッテリー)に接続して下さい。
- ⑦冷却ファン : 換気・冷却用ファン
- ⑧グラウンド : アース接続端子

『使用方法』



注意

本機出力波形は矩形波ですので、測定可能周波数上限が低い(20kHz 以下)テスターで出力電圧を測定した場合、出力電圧が大幅に低く表示されますが、実際は AC100V 前後が正常に出力されています。

- ①電源スイッチが OFF になっていることを確認し、付属入力コードの赤コードを本機リアパネル赤端子に、黒コードを黒端子に、それぞれ接続して下さい。
- ②(+)(-)を再度確認し、赤コードをバッテリー(+)に、黒コードをバッテリー(-)に、それぞれ接続して下さい。
- ③エンジンを始動して下さい。
- ④使用する「電気製品」の電源プラグを本機出力コンセントに差し込み、本機→使用する「電気製品」の順で、電源を入れて下さい。
- ⑤正常に作動すれば接続完了です。「使用上の注意」をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。



注意

ACC端子を使用している場合は、上記③で本機の電源が自動的にONになります、その際に接続されたAC機器の電源があらかじめONとなっていると、本機出力波形が安定する前にAC機器への出力が行われ、本機や接続AC機器の作動が安定しなかったり、不具合が発生する原因となります。使用を開始する際は、接続されたAC機器の電源を必ずOFFの状態にして頂き、本機 → AC機器の順で電源が入るようにして下さい。

<<用途例>>

テレビ・ビデオ・ノートパソコン・蛍光灯などの照明器具・電気ストーブなどの暖房器具・電動工具・水中ポンプ・汲み上げポンプ・扇風機(正弦波が必要な機器や起動電力が特に大きい機器では作動しない場合があります。)

『仕様』

型 式	SIS-1000N
定格入力電圧	12Vタイプ(SIS-1000N-A): DC12V 24Vタイプ(SIS-1000N-B): DC24V
入力電圧範囲	12Vタイプ: DC11~15V 24Vタイプ: DC22V~30V
出力電圧	AC100V±10%
最大出力	1000W
定格出力	900W
周波数	50Hz/60Hz
出力波形	矩形波
変換効率	<85%
保護回路	入力過電圧・入力減電圧・出力過電流・逆接続・温度上昇
本体寸法	W204mm×H79mm×D267mm
本体重量	2.7kg

◆使用時間とバッテリーについて

本機はバッテリーあがりを防止する為の入力減電圧保護回路を完備しておりますが、バッテリー容量を超えて過度に使用した場合、状況によってはエンジンの始動ができなくなることがありますのでご注意下さい。(エンジンを止めて使用する場合はバッテリーへの充電がありませんので、特に注意が必要です。)使用するバッテリー容量やオルタネーターの能力、及び接続する機器の消費電力によって、使用できる時間は変わってきます、使用される際は上記環境を考慮の上、適切にご使用下さい。

◆製品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

◆掲載されている数値は標準値であり、保証値ではありません。



本保証書は保証期間内(ご購入日より1年間、但し弊社出荷日から15ヶ月以内)に正常なご使用状況で、故障・異常が発生した場合のみ無償修理を行うことを保証するものです。本保証書をご使用になる場合は、必ずお買い上げの代理店にて検査・修理をご依頼下さい。

★次の場合は保証期間内であっても有償修理となります。

- ①保証書の提示がない場合、商品が一式揃っていない場合、販売年月日・販売店の記載・捺印が無い場合。
- ②内容や程度の大小を問わず、弊社サービス担当者以外によって製品に何らかの手が加えられている場合。
- ③買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障・破損の場合。
- ④不適切な取り付け、指定外電源、ケーブル破損、逆接、外的要因の短絡、容量超過 他、誤使用による故障・破損の場合。
- ⑤火災・地震・水害・及びその他天変地異による故障・破損の場合。

★修理品の送料等に関しては、本保証に含まれておりませんので、あらかじめご了承下さい。

★本製品仕様は予告なしに変更となっている場合がありますが、製品修理以外の変更・改良についてはお受けできません。

★本製品は使用電子部品の製造中止で、修理不能となる場合があります、あらかじめご了承下さい。

★本製品が原因で生じた付随的障害・損害については、一切の保証は致しかねます。

★本保証書はいかなる場合においても、再発行致しませんので、大切に保管して下さい。

お客様記入欄

お名前 :
ご住所 :
電話番号 :

販売店記入欄

お買い上げ日 : 年 月 日
販売店名 :
住 所 :
電話番号 :